

設定 AP1810W LAN ポート マッピング

目次

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[設定](#)

[AP LAN ポートに RLAN をマップして下さい](#)

[AP イーサネット ポートの LAN ポート データのローカル スイッチのための WLC 例](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

概要

この資料に AP1810W のローカル外部無線LAN ポートの VLAN にイーサネット ポート マッピングを設定する方法を記述され、トラフィックをローカルでブリッジするために Access Point (AP)、また中央切り替えでワイヤレス LAN コントローラ (WLC) で設定例を提供します。

前提条件

要件

次の項目に関する知識が推奨されます。

- トランクの使用の AP および WLC をサポートする トランキング および スイッチポート 設定の基本的な知識。
- 統一されたワイヤレス LAN コントローラのダイナミック インターフェイス および リモート LAN 機能 (RLAN) の使用の基本的な知識。
- 他の配備トピック 情報に関しては 詳しい製品情報 [and Cisco 1810W 配備ガイド](#) のための [Cisco AP1810W データシート](#) を参照して下さい。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- コードバージョン 8.2.130.0 をサポートすることができる Cisco Unified ワイヤレス LAN コントローラ*
- Cisco AP1810W ワイヤレスアクセスポイント

*It は AP1810W を使用するとき強く推奨されています [TAC によって推奨される AireOS をインストールするために](#)

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメン

トで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。稼働中のネットワークで作業を行う場合、コマンドの影響について十分に理解したうえで作業してください。

背景説明

Cisco AP1810W デュアル バンド アクセス ポイントによっては次世代 AP で、AP702W が成功します。それは小さい形式ファクタの外部ポートと 802.11n/ac ワイヤレスを提供するためにワイヤレス機能をギガビット イーサネット（802.3z）結合し、寮およびホテルの部屋またはどこでもワイヤレスおよびローカルによって配線される接続 オプションのようなエリアの配線されたソリューションは役立ちます。1810W は 3 つの LAN ポートを、またそのうちの一つ提供します Power over Ethernet（PoE）機能を提供します。

設定

注：

- AP1810W の LAN ポート マッピングを設定するプロセスは AP702w と異なっています。このプロセスは AP1810W のためだけに有効で、AP702w と混同するべきではありません。
- AP1810W の LAN ポートに接続されるデバイスのためのトラフィックのローカルブリッジはローカルモードをサポートしません。AP1810W がローカルモードで設定される場合、LAN ポート データは RLAN に出カインターフェイス マッピングに基づいて WLC で中央に切り替えられます。AP の LAN ポート データのローカルブリッジは AP が FlexConnect モードにある、RLAN はローカルスイッチで設定されます場合サポートされ。ローカルモードの LAN ポートの Cisco バグ ID [CSCva56348](#)- AP1810W サポート ローカルスイッチを参照して下さい。

1810W のポートに VLAN マッピング設定は最初に WLC の RLANs の設定を必要とします。WLC の RLAN エントリが AP のイーサネットポートに適用される論理的な定義を作成するのに使用されます。各 LAN ポートは同じまたはユニークな RLANs に、それぞれマップすることができます。AP1810W の LAN ポートに接続されるデバイスのためのトラフィックは AP イーサネットポートで- RLAN 設定で処理される制御ローカルでブリッジされるか、または WLC で中央に切り替えることができます。ローカルモード AP1810Ws のためのすべての LAN ポートトラフィックは WLC で中央に切り替わります。

メモとして、AP スイッチポートのトランクの設定を正しいです確認すれば、適切な VLAN は定義され、許可されます。また Flexconnect AP のための FlexConnect VLANサポートおよび VLAN マッピング情報が設定前に正しいことを確認して下さい。AP の VLANサポートおよびネイティブ VLAN構成が正しくない場合、クライアントデータの不適当な処理という結果に終るかもしれません。

AP LAN ポートに RLAN をマップして下さい

RLAN を AP LAN ポートにマップするために、これらのステップを完了して下さい：

1. WLC の RLAN エントリを作成して下さい。
2. RLAN のクライアントトラフィックが WLC で中央に切り替わるか、または AP のイーサネットポートでローカルで繋がるかどうか選択して下さい。
3. RLAN がマップするある特定の LAN ポートのトラフィックが AP でもしローカルで切り替

われれば場合、RLAN の FlexConnect ローカル スイッチを有効にし、VLAN ID を供給して下さい。

4. AP グループを作成して下さい。
5. AP グループに 1810W を追加して下さい。
6. マップされる AP グループに RLAN を追加して下さい。
7. AP グループの RLAN に LAN ポート マッピングを設定して下さい。

注: FlexConnect ローカル スイッチが RLAN で有効になるが、AP がローカル モードにある場合、LAN ポート データは RLAN がマップされるダイナミック インターフェイスに中央に WLC をセットします。

AP イーサネット ポートの LAN ポート データのローカル スイッチのための WLC 例

次の手順を実行します。

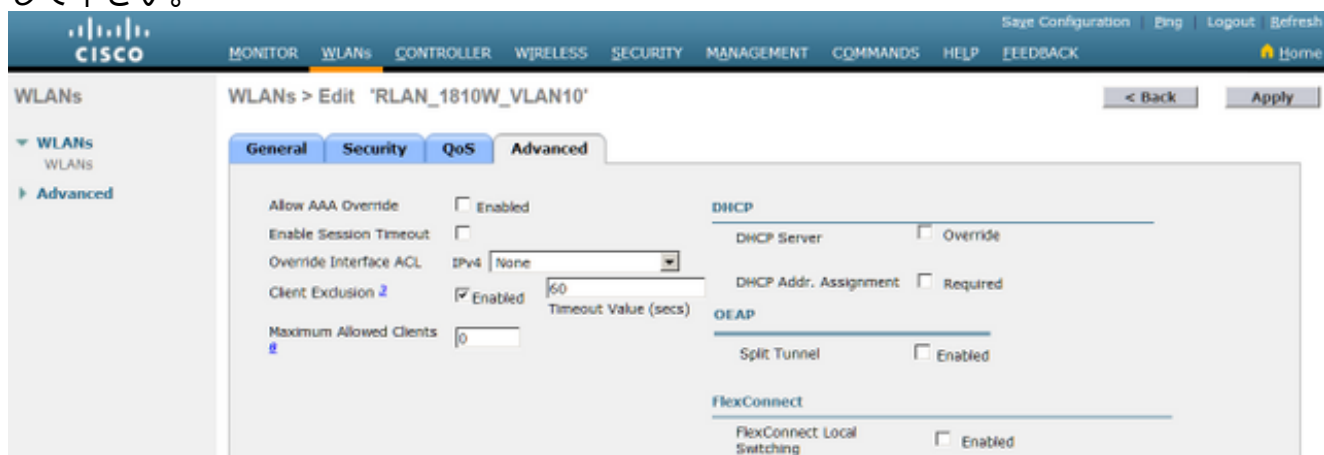
1. WLC の RLAN を作成して下さい。[Apply] をクリックします。



The screenshot shows the Cisco WLC configuration interface for creating a new RLAN. The page title is "WLANs > New". The "Type" is set to "Remote LAN". The "Profile Name" is "RLAN_1810W_VLAN10". The "ID" is set to "7". There are "Back" and "Apply" buttons.

注: MAC フィルタリングは新しい RLAN が作成される時デフォルトで有効になります。使用されない無効になることを忘れないで下さい。

2. 作成される、RLAN をクリックして下さい。RLAN を有効にし、Advanced タブをクリックして下さい。



The screenshot shows the Cisco WLC configuration interface for editing an RLAN. The page title is "WLANs > Edit 'RLAN_1810W_VLAN10'". The "Advanced" tab is selected. The "FlexConnect Local Switching" checkbox is checked. There are "Back" and "Apply" buttons.

3. FlexConnect ローカル スイッチ チェックボックスをチェックして下さい。VLAN ID フィールドでこの RLAN が AP で LAN ポート データをローカルでマップする VLAN ID を入力して下さい。変更を保存するには [Apply] をクリックします。

General Security QoS **Advanced**

Allow AAA Override Enabled

Enable Session Timeout

Override Interface ACL IPv4

Client Exclusion Enabled Timeout Value (secs)

Maximum Allowed Clients

DHCP

DHCP Server Override

DHCP Addr. Assignment Required

OEAP

Split Tunnel Enabled

FlexConnect

FlexConnect Local Switching Enabled

VLAN Id

注: FlexConnect ローカル スイッチが RLAN で有効になるが、AP がローカル モードにある場合、LAN ポート データは RLAN がマップされるダイナミック インターフェイスに中央に WLC をセットします。注: ローカル切り替えが RLAN で有効になる場合、LAN ポート データは Advanced タブで供給された VLAN ID に常にマップされます。 APSpecific Flexconnect VLANサポート マッピングが AP で、または Flexconnect グループ レベルで設定されれば、**RLAN** で設定された VLAN ID は常に優先します。 どんなに-AAA オーバーライドが RLAN および RADIUS で送信 すれば仕様 VLAN マッピングを有効になる場合、その vlaue は RLAN の VLAN ID 値に優先します。

4. AP グループを作成し、グループに WLAN タブの下で RLAN を追加して下さい。適切な RLAN が追加されたら 『Add』 をクリックして下さい。

General **WLANs** RF Profile APs 802.11u Location Ports/Module

Add New

Add New

WLAN SSID

Interface /Interface Group(G)

SNMP NAC State Enabled

Add Cancel

WLAN ID	WLAN SSID(2)(6)	Interface/Interface Group(G)	SNMP NAC State

注: RLAN ポート マッピングの AP レベル設定は現在サポートされません。ただし、GUI に AP レベルでポートを有効または無効にするセクションがあります。 そののどの変更でもグループ レベルを無効にし、デフォルトで去る必要があります。

5. AP グループのポート/モジュール タブをクリックして下さい。

The screenshot shows the Cisco WLC configuration page for the AP Group 'APGroup_1810W_LAN1_V10'. The 'LAN Ports' section is visible, with columns for LAN (4/5), ENABLE, POE, and RLAN. LAN1, LAN2, and LAN3 are listed. The 'ENABLE' and 'POE' checkboxes are unchecked, and the 'RLAN' dropdowns are set to 'None'. Below this, the 'External module 3G/4G' section shows a 'Module' dropdown set to 'None'.

LAN (4/5)	ENABLE	POE	RLAN
LAN1 Z	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	None
LAN2	<input type="checkbox"/>		None
LAN3	<input type="checkbox"/>		None

6. 望ましい LAN ポートを RLAN にマップし、『Apply』 をクリックして下さい。

The screenshot shows the same Cisco WLC configuration page, but now the 'ENABLE' and 'POE' checkboxes for LAN1 are checked, and the 'RLAN' dropdown is set to 'RLAN_1810'. The other settings remain the same.

LAN (4/5)	ENABLE	POE	RLAN
LAN1 Z	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	RLAN_1810
LAN2	<input type="checkbox"/>		None
LAN3	<input type="checkbox"/>		None

注 :

、PoE は- LAN ポート 1 のために... サポートされ、イネーブルまたはディセーブルである場合もあります。 PoE を必要とするあらゆるデバイスに関しては (たとえば、電話をかけます)、LAN1 を使用し、AP グループの PoE を有効に して下さい。
 - Cisco バグ ID [CSCva90690](#) を- 1810W LAN ポート割り当てローカル スイッチの非認証デバイストラフィックは参照して下さい (8.2.130.0 で固定され、より高い)

確認

ローカル スイッチがはたらくかどうか確認するために、AP のスイッチの MAC アドレス表をチ

エックし、接続されたクライアント MAC アドレスを確認する `show mac address-table dynamic` コマンドを学ばれます適切なポートおよび VLAN で入力して下さい。

ローカル スイッチが RLAN で有効になるとき LAN ポート クライアント データ トラフィックが中央に切り替えられたら、FlexConnect VLAN サポートおよび VLAN マッピング設定が AP で正しいことを確認して下さい。

トラブルシューティング

現在のところ、この設定に関する特定のトラブルシューティング情報はありません。